

## 2 授業力向上(カリキュラム)支援センター事業

### 1 事業目的

「コンサルティング機能」「ワーキングスペースの提供」「コンテンツの提供」の3つの機能により、教職員の自主的、主体的な研究活動の支援や、授業ですぐ役立つような個別のニーズに応じたサポートを行う。

### 2 事業実施方針

- (1) コンサルティング機能を活用し、若手教員のサポートの充実を図る。
- (2) 「カリセミニ講座」「臨時講師等対象セミナー」の充実を行う。
- (3) コンテンツの充実を行う。

### 3 成果と課題・改善策

#### (1) 成果

- ① コンサルタントが指導案づくりや学級経営等について、教職員の相談に対してきめ細かく支援を行うことができた。
- ② 若手教員に対しアウトリーチ型個人支援・相談を行うことで、教員の指導力及び実践力の向上を図ることができた。
- ③ 自主研修や図書の借用等、各教職員の目的に応じた、授業力向上(カリキュラム)支援センターの活用があった。(令和元年3月末現在 人)

#### (2) 課題・改善策

- ① 初任者を含め若手教員の資質向上は、教員の若返りが進む中、喫緊の課題である。そのため、コンサルティング機能を活用し、若手教員のサポートの充実を図っていく。
- ② 若手教員の学校現場で必要な支援は、多種多様化している。様々なニーズに対応していくため、アウトリーチ型支援の充実を図っていく。

### 4 実施状況

#### (1) コンサルティング機能

講師：授業力向上(カリキュラム)支援センター 後藤 猛虎 コンサルタント  
山田 恵子 コンサルタント

#### ①授業力向上のためのアウトリーチ型個人支援・相談(依頼により実施)

平成31年4月～令和元年3月末 111人

#### ②カリセミニ講座(随時実施)

第1回 5月24日(金) 2人「道徳科の授業を分析する」

第2回 6月18日(火) 3人「国語科の授業を分析する」

第3回 10月25日(金) 5人「国語科の授業を分析する」

#### ③臨時講師等対象セミナー(希望により実施)

第1回 5月17日(木) 15人「自分をアピールする文章の書き方について」

第2回 6月28日(金) 6人「自分をアピールする話し方」

第3回 8月13日(火) 7人「自分をアピールする話し方」

#### (2) ワーキングスペース

#### ①グループ研究(教職員が年間をとおして指導力向上をめざして行うグループ研究)

- ・幼児保健指導・幼児教育における特別支援・伊丹市養護教諭部研究会
- ・保健室コンピュータ活用・音楽グループ研究会・学校図書館教育
- ・伊丹市中学校数学科・中学校国語科授業検討グループ・中学校国語科実践研究グループ
- ・中学校理科実践研究グループ・中学校英語グループ研究会・小学校外国語教育研究
- ・小学校外国語教育カリキュラム研究グループ

#### ②カリセ自主研修グループ(教職員がライフステージに応じて行う自主的なグループ研修)

- ・結い